

蒜山慶光園 地域連携推進会議議事録

日時：令和8年2月14日（土） 10：00～11：45

会場：蒜山慶光園 会議室

（見学：居住棟全体、機能回復訓練室、他）

出席者：H（地域の関係者）、K（家族）、K（利用者）

丸山朝美（蒜山慶光園管理者）

國政雄大（蒜山慶光園生活支援員）

横浜秀之（法人理事）

協議内容：

1. 事業所概要について

- ・担当職員にお伝えしていたことが、他職員に伝わっていないことがあった。伝わるように配慮してもらえたらと思う。
- 職員に周知する。この後も気になることがあればその都度教えていただきたい。
- ・重度の障害者の支援は大変だと思う。その中で良くされていると思う。

2. 施設見学について

- ・機能回復訓練室が区画整理されていて利用者さんも落ち着きやすいのではないかな。広いのも良いが色々な活動をしなれない中では良いと思う。でも何かの会をするときは大変ではないかと思う。
- ・施設は匂いが気になる場所だが、それが無い。広い施設で掃除も大変だろうが職員さんが頑張っておられるんでしょう。
- ・居室は娘の部屋を見たことがあったのでその時から、良い部屋だと思っていた。自分の好きな物を好きなように置けるし、自由に色々持ち込みさせてもらっていて助かっている。他の保護者からも同じような話を聞いた。うちの娘も大変なのに、そんな人がたくさんいて仕事も大変だと思うが、よくしてくれていてありがたい。

3. 事業所の取り組み、課題について

- ・私は、スマホを使ってネットでできる仕事をしてみたい。楽天にそういうのがあった。車いすの人でもできる仕事のような感じ。そのような仕事ができればぜひやってみたいと思う。

→思いを詳しくお聞きしながら、一緒に考えていきたい。

- ・蒜山においても、コロナ禍を経て地域行事は減っている。以前は蒜山慶光園に地域団体が行くことがあったが、今はやっていない。社協等で何かあれば良いが、地域で情報があればお伝えしたい。

→コロナ禍以後、施設でも地域とのかかわりが減っていると感じる。ぜひ、地域の情報もいただきながら、積極的に関わることができるよう調整していきたい。